

## 人吉市が2連覇達成！ 第70回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会

熊日日新聞社が主催する球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会が、令和4年12月18日に開催されました。球磨郡水上村の岩野小を発着点とする8区間、52.42キロのコースで、人吉球磨10市町村から19チームが出場。人吉市Aチームの横井英司監督は「コロナ禍にもかかわらず全員そろって出場できて良かった。中学生や高校生の若い力がチームを盛り上げ、引っ張ってくれました」と話し、Aチームは2連覇、Bチームは過去最高の3位、Cチームは12位という成績を収めました。



人吉市Aチームの選手たち

## 人吉の"映え"を見つけよう！ 人吉市街歩き企画

人吉商工会議所が市内事業者と協力して推進する観光庁事業の一環で、球磨中央高生と県外の大学生による「人吉市街歩き企画」が、令和4年12月10日に開催されました。Instagram（画像や動画の共有をメインとしたSNS）でアカウント「よかる？ひとよし」を新設し、学生たちが街歩きを楽しみながら投稿する写真を撮影するもの。当日は、事前に作成した周遊コースを基に街中を散策し、写真の構図などの工夫をしながら撮影を行いました。



今回撮影した写真は、順次同アカウントに投稿される予定

## 子どもの成長を地域でサポート 令和4年度学校支援ボランティアの集い

地域学校協働本部事業では、小中学校での学習や環境整備などのサポートを学校支援ボランティアが行っていて、ボランティア同士や教員との親睦を深めるため、令和4年11月26日に学校支援ボランティアの集いを開催しました。集いでは活動報告の後、子どもたちからのお礼のビデオレターを上映。その後、班に分かれて交流懇談会を行いました。



懇談会では「学校支援活動の喜びと課題」をテーマに意見交換

## 自分たちで守る、自分たちの町 北願成寺町防災訓練

今年度に町内で作成した防災計画に基づき、北願成寺町内会で令和4年11月26日に防災訓練が行われました。訓練では震度7強の地震発生を想定。情報の収集・伝達訓練や消火栓取り扱い訓練、専用の袋を使った炊飯訓練などのほか、高齢や障がいなどで災害時に自ら避難することが難しい要支援者の避難誘導訓練を実施。訓練後、避難誘導を体験した感想などを話すワークショップが行われました。



人吉下球磨消防組合の指導による消火器取り扱い訓練

## 楽しいことが街ん中に集合 人吉まちなかのまるしえ

豪雨災害からの復興応援を目的に、一般社団法人青井の杜外苑街づくり協会が主催する「人吉まちなかのまるしえ」が、人吉復興コンテナマルシェと併せて令和4年12月10・11日に開催されました。正月飾り作りやきじ馬の絵付けなどの体験プログラムや、太鼓演奏やコスプレファッションショーなどのステージイベントに加え、会場には飲食店や小物販売の出店がずらり。子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさんで、多くの来場者が訪れていました。



人吉球磨伝統文化塾の皆さんの指導の下、しめ縄作り挑戦！

## 地域の身近な相談役として尽力 民生委員・児童委員感謝状伝達式

地域住民の見守りやさまざまな相談の解決に向けた情報提供などをしていく民生委員・児童委員。3年に1度一斉改選があり、退任する23人を対象に、令和4年11月30日に市役所で感謝状伝達式を行いました。東校区の委員を18年間務めた田口俊彦さんは「大変なこともありましたが、楽しいことのほうが多かった。明日からは一市民として地域に貢献したい」と代表であいさつ。松岡市長は昼夜を問わず地域福祉に尽力した委員へ敬意を表し、感謝状と記念品を渡しました。



退任者を代表して感謝状を受け取る大手和子さん

## 聞いて触れて学んでみよう！ 林業教室

市が保有する豊富な森林資源や、森林が社会に与える有益な機能などについて学び、木の大切さや林業の認知度を上げるため、市内の小学5年生を対象に林業教室を開催しています。人吉市森林経営管理協議会が主催するもの。児童は林業に携わる人の話を動画で見るなどして講義を受けた後、人吉産の杉を使って椅子作りを体験。東間小の三重野聖奈さんは「釘を打つときに変な方向に曲がって難しかったけど、思ったよりちゃんとできた」と体験を楽しんでいました。



令和4年11月から各学校で順次開催中

## プール存続と発展を願って 市民プールの在り方についての答申

市民プールの在り方について8回にわたり審議を行ってきた人吉市市民プール検討委員会から、令和4年12月19日に答申がありました。同委員会の田中智之会長は「全ての人吉市民にとって遊泳・泳力向上・健康増進・健康維持を実現する環境整備の検討をお願いしたい」と答申し、「新たなプールの建設を早急に検討開始すべき」などと意見を述べました。松岡市長は「公共施設をどのように維持管理、集約、新設していくのか教育委員会と検討したい」と話しました。



答申書を手にする松岡市長と田中会長